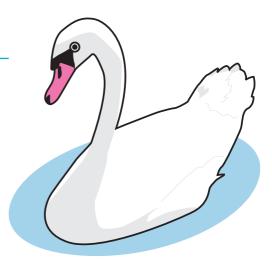
つながりゲーム

場 所 どちらでも

用 具 なし

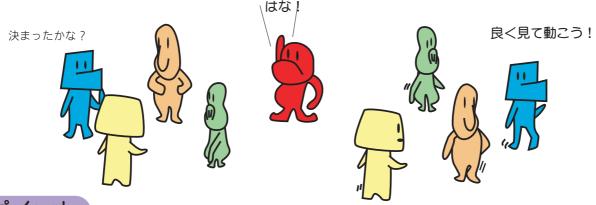




導入・目的の共有化・「1人が動くとたくさんの人に影響していく」という"つながり"について、ビジュアルで理解する

ながれ

- ① まずグループで全体で輪になり、グループのメンバーから自分が「この人だ!」 と思う人を2人決めます。 この時、他の人には自分が誰を決めたかを、一切明かさないようにします。
- ② 指導者の合図で一斉に、先ほど決めた2人から同距離の位置に動きます。 (直線上の真ん中、正三角形など)。
- ③ 全体が落ち着いたら(誰も動かなくなったら)、指導者はある 1 人を指名して、自分の好きな場所に移動してもらいます。
- ④ その人が移動したことによって、同距離が保てなくなる人が何人かいるはずです。 その人は、再度距離を保つ場所に実を動かします。
- ⑤ 何度か繰り返します。 コメントとしては「ひとり 1 人が必ずグループのメンバーに影響を与えている」というこ とを言うこともできます。



ポイント

自然と静かになる静のアクティビティ

人数が多い場合(例えば30名以上いる時)、一度動かなくなったところで、⑤のコメントを言っても 良いです。